

7月23日（日）松田から佐久へ 4時出発、8時到着 山荘の気温17℃はれ  
渋滞もなく、スムーズなドライブだった。夜明けの富士山がきれいで、山頂でご来光見ている登山者も、今日は幸運でしょう。

太陽が真上に来る前に、場内の草刈り。駐車スペースになるところとホールの周辺、キャビンの入り口付近など1時間ほどで、ガス欠。気温が低いので汗はあまりかかないけど、アブ（牛アブ）が増えてきた。尾方さんから「削り馬」（グリーンウッドワーク用）の組立が完成したと連絡があり、24日（月）に搬入予定。諏訪の後町さんから連絡があり、午後から材料（グリーンウッドワーク用）の搬入をしたいが都合はどうかと？問合せ。もちろん大丈夫なので、材料の搬入をお願いした。

昼食はミックスサンドイッチとブルーベリーパンで済ませて、グリーンウッドワークの材料が届く前に買い出しに行くことにした。

前回、7月の初旬にダニが出たので、買い出しに出かける前にログハウスの消毒（アースレッド）を行う。ロフトに薬剤を仕掛けてログハウスを密閉、微粒子で害虫駆除。

草刈りで汗をかいたので、まずは一万里温泉、そしてツルヤで夕食と明日の昼ご飯を調達。14時ごろ、山荘に帰宅。ログハウスの害虫駆除が終わっていたので、掃除機で清掃、細かい虫が駆除されていた。食材や着替えなどをログハウスに運び冷蔵庫に収納。

佐久間さんから頂いた、佐野常羽氏の写真をログハウスに飾る。ベーデンパウエル卿から直接スカウト運動を師事して、正しいスカウト運動を日本に伝えた人物、海軍少将で伯爵。山中野営場を開設して、日本の指導者訓練体系を確立した。私は赤十字社の指導員として佐野常民氏（父）を先に知った。赤十字社の創設者で明治期の政治家。

写真を眺めながら、「弥栄」をボーイスカウト日本連盟、およびギルウェル指導者訓練所の祝声にしたことや「清規三事」の教えのことを考える。スカウト運動を正しく伝えることや、哲学的な深い考えを巡らせる事も必用だと思う。佐野常羽氏が教育、後藤新平氏が（総長）運営していたこの時代も楽しかったろうと思う。

16時ごろに、諏訪の後町さんが来場。軽トラックにいっぱいグリーンウッドワーク用の木材を持って来てくれた。樹種は栗、コナラ、山桜、ヤマモミジ、ズミなど15本栗が一番多くて、山桜は皿を作るのに丁度良いサイズだった。





材料をホールの入り口に降ろして、ログハウスでお茶を飲みながら情報交換、後町さんはお盆前で仕事が忙しく、8月4日日帰り参加となります。1時間ほど話して、諏訪に帰って行きました。ヒグラシが鳴き始めました。

夕食は河口湖で24時間販売していた冷凍の餃子とメンチ、サラダと「佐久の酒寒竹」を頂きました。朝が早かったので21時には就寝。



気温は17℃ぐらいまで下がって、今回持参した夏用の寝袋では寒いので、長袖のシャツを着込んで寒さをしのぐ。熱帯夜では無く涼しくてよく眠れる。

7月24日(月) 15℃ 室内20℃ はれ

5時ごろに野鳥の鳴き声で目が覚める、まだ早いので二度寝、6時起床

朝食はヨーグルトとほうじ茶3杯、8時ごろから、ホール・キャビン周辺の草刈り、夏キャンプに来場する子ども



たちが、安全に走り回れるように整備を行う。9時頃、燃料切れで草刈り機が止まってしまい、草刈り終了。丁度尾方さんが来たので今日の作業内容を打ち合わせ。

まずは、削り馬6頭をホールに運び込む、ネームを入れた物を確認したかったが、丁度足の部分に隠れてしまっているので見る事が出来なかった。グリーンウッドワークの参加者が来たら個々に確認することにする。

ホールに設置していた井戸水ポンプの修理（内部の弁を交換）出来たので、雨水タンクに設置、パイプをつないでポンプを始動。快調に給水できたので、漏れなどが無いか確認していたら、トイレに入ってる配管の壁内部から漏水している音がして、壁から水が出てきている。直ぐにポンプを止めて壁面のパイプを引き抜いて確認したところ、ジョイント部分とパイプに亀裂が入っていた。冬季に水が凍ってパイプを破壊した物と思われる。この部分は水抜きが出来ない構造なので、冬が来る前に対策を考えなくてはならない。部品を探したが、見つからないので市内まで部品購入に行くことにした。山荘を出るときの気温は23℃、市内は32℃、暑いです。

佐久平に新しく出来た「カインズ」は巨大な店舗で通路の先がぼんやり曇っているように、端まで見る事が出来ないほど大きくて、何が何処にあるか分からない。通路には一坪ほどの地図がプリントされているが、大分類だけなのでよく分からない店舗の一番端で部品を見つけて4点ほど購入。往復90分、山荘に着いたのがお昼頃なので、私は昼食の冷やし中華づくり、尾方さんは水道管の修理と分担して作業した。修理完了して、冷やし中華を食べたら、午後は何をやるのか？ そうだ、7月初旬に作ったファイヤーピットをセメントで固定させる作業を行うことにした。薄いプラスチックの板で円形の型を作り、そこにトロトロのセメントを流し込んで固定させる。固まったら、周りに自然石を配置して「ファイヤーピット」の出来上がりです。15時頃に作業終了、道具を洗って乾燥。

尾方さんお疲れ様でした。私も片付けをして戸締まり、16時に松田に向けて出発しました。20時到着！

次回は8月4日からグリーンウッドワークの合宿

8月10日～13日はBS横浜11団が夏キャンプで大自然のひろばを利用します。最大70名が利用するので、雨水などが不足するか少し心配しています。



11月18日に実施するリスクマネジメント基礎講習会の案内を近日中に発信します。

